

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
1	基山町のハザードマップを見ると第2区地域の土砂危険区域が非常に多く、心配している。近年、土砂災害なども多く大分県の耶馬溪では雨も降っていないのに土砂崩れが起きた。これを考えると、第2区の山間部では水源も多く、耶馬溪のような災害の危険はないのか？また、ハザードマップは地質調査を実施し地滑り等を考慮したものか？	ハザードマップは佐賀県が県の基準に基づき区域指定し、専門の業者に委託し作成している。ボーリング調査などは行っておらず、傾斜度や高さ、急傾斜地の上端から水平距離等を測り、機械的に指定したものだ。今後は危険区域に立地している家を一軒一軒回って、急傾斜地等を役場で確認して、危険な箇所については個別に協議させていただくなり、雨が降った場合には連絡をするなど対応を強めていくように考えている。 現在、2年前に作成した町全体のハザードマップを見直しており、水害等が起こり得る可能性がある箇所を追加するようにしている。基山町は水害等が少ないが、ハザードマップ等を見直しながら個別のチェックを強めていく。心配なことがあれば率先して対応していきたい。	防災・防犯	町長	
2	土砂災害危険区域に指定されているところでは、自身の敷地(私有地内)であっても新たに建物許可が降りないのか？	今のままでは出ないが、人工的に土砂災害を防ぐための構造物等を設置すれば許可が降りる。(建設課長) そういった案件があれば個別に相談に来てもらっても構わない。(町長)	防災・防犯	建設課長 町長	
3	今後、基山町で計画されている山間部における土砂、水害対策があれば教えてください。	砂防ダムは5カ所設置されている。今後の整備としては、浄水所西側と旧料金所西側の2カ所が予定されている。	防災・防犯	町長	
4	山側の水路(下流に行くとき農業用水路)で石垣が崩れたり、水が漏れてたりしている箇所は町の方で修理や護岸工事等をしてもらえるのか？ 上流のほうは砂防ダム等の整備ができるが、その少し下流は石垣等が崩壊しているところもある。自分の田んぼ等がかかっていたらお金を出してでも修繕するが、関係ないところについては町でお願いできないか？	法定外公共物に該当すれば利用できる補助制度等はある。災害防止や道路の排水等でかかっていたら活用できる補助はある。(建設課長) 規模によっては農林系の多面的機能の補助を活用すれば補修等はできると思う。(総務課長) ⇒現状では対応できる制度はない	防災・防犯 公共施設	建設課長 総務課長	
5	小松から古屋敷に登っていく道のところで、3年前の大雪の際に倒れた木が切られはしたが、川と道路の間に置きっぱなしになっている。そのため、川へ流れる水道を塞いで道路が削られている。区長を通して要望をあげたが、まだそのままになっている。土砂等をせき止めて災害が起こる可能性もあるので早く撤去してもらいたい。	防災の面からも撤去をしたいと思います。倒木なので大変とは思いますが山の管理をお願いしたい。(建設課長) 本当に危険な箇所をピンポイントで上げてもらいたい。色んなところ一週に言われても役場の職員も少ないので対応できないので、ご理解いただきたい。(町長)	防災・防犯	建設課長 町長	
6	砂防ダムを造るのはいいが、造った後の管理をしてもらわないと災害が起こることもある。以前の柿の原の土砂災害は砂防ダムごと流されている。点検や確認などの対応についてもお願いしたい。	県とも話をしながら対応していきたい。	防災・防犯	町長	
7	Jアラートが聞き取りにくいので、再調査してほしい。	今後改善に向けて、調査方法等を含め、改めていろいろと協力をお願いすると思うので、ご理解いただきたい。	防災・防犯	町長	
8	県道平等寺線の交通安全について	役場で設置できる標識はすぐ設置できるが、規制をかける交通標識は警察の方での対応になる、減速板も県警で対応する。減速板については一度設置したが、住民からのクレームがあったので撤去したことがあるので、依頼をする場合には地域住民さんのご理解をいただきたいです。	交通安全	町長	
9	バイパスのIC付近のポイ捨てが多い。グリーンパークの方の企業に町から指導してもらえないか？日立物流付近の街路樹の高いところ(トラックの窓付近)にゴミがかけられている。草をきれいに刈っていればポイ捨ても減るとおもう。	県でもごみを回収しているが、毎回対応もできない。県の予算で防犯カメラ等を設置できないか県のほうに対応をお願いしていく。それができないなら町の方で対応していく。企業については声掛けをしていきたいと思う。	環境 交通安全	町長	
10	下水道事業(合併浄化槽に対する補助の拡充)について	8月または9月に説明会を行う予定。内容については、平成25年度に行ったような内容。基山町は合併浄化槽に対する補助が非常に少なく、公共下水道とのアンバランスが生じている。合併浄化槽は公共下水道よりも負担が大きいのは明らかなので、ほかの自治体等のやり方を参照して賀大榮浄化槽に関する支援メニューを確立していきたい。予算については来年を予定している。下水については処理の問題がある。処理先を福岡県と協議している。筑紫野市での最終処理は費用が多くなるため現実的ではない。	上下水道	町長	

## 町長懇談会(第2区)

平成30年6月23日(土) 19:00 ~20:00 参加者41名

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考
11	用水路の管理は利用者で行っているおり、他人の土地を流れているところも多い。そういったところを整備するのは個人では難しいので、下水道をしないのであればそういった水路の整備をおこなってほしい。	次回の説明会の際に回答する。	上下水道	町長 建設課長	
12	県下一斉ふるさと美化活動は住民だけが対象か？企業も参加できないのか？	企業側に周知が行き届いていないので、今後はできる限り協力がいただけるように周知していく。	環境	まちづくり課長	
13	バイパスの橋(古賀電業付近)がトラックが通ると揺れるうえ、騒音がするので、県のほうに対応してもらいたい。	対応していきたいと思う。国や県の管轄でそういった件があれば言ってください。	道路整備	町長	